

事業番号	05 01 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	健康福祉総務事業	部局	健康福祉部	課・室	健康福祉政策課	
		実施期間	不明～	E-mail	kenko-fukushi @ pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

- ・社会福祉を取り巻く環境や課題は社会情勢の変化に伴って複雑化しており、その対応を図る必要がある。
- ・信州保健医療総合計画は、「健康長寿」の実現に向けて総合的に施策を推進するため、保健医療に関する各種計画を一体的に策定。現行計画の終了に合わせ、令和6年度から11年度を期間とする新たな計画を策定する必要がある。
- ・災害が激甚化・頻発化する中で、「逃げ遅れゼロ」に向けた取組を進める必要がある。

### 2 事業目的

- ・社会福祉審議会において社会福祉に関し必要な審議を行い、その結果を社会福祉政策に反映させる。
- ・社会福祉連携推進法人の立上げ支援により、社会福祉法人の経営を安定化させる。
- ・県民、関係機関・団体等の幅広い協力を得ながら、実情に即し将来を展望できる信州保健医療総合計画等を策定する。
- ・個別避難計画の作成の推進等により、災害時の災害弱者をはじめ県民の適切な避難行動を支援する。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①原油・原材料価格の高騰に直面する社会福祉施設や医療機関等への支援

- ・省エネ・再エネ設備の導入経費を補助
- ・光熱費等の価格高騰分の一部を助成する事業を委託

#### ②社会福祉審議会の開催

社会福祉審議会を開催し、次の事項について審議する。

- ・「長野県障がい者プラン2024（仮）」の策定
- ・「長野県社会的養育推進計画」の見直し 等

#### ③社会福祉連携推進法人立上げ支援

社会福祉連携推進法人の立上げに必要な費用の補助を行う。

#### ④次期信州保健医療総合計画等を策定するための検討

現状や課題を把握するとともに、有識者や関係者と協議し、計画推進のための具体的な取組を検討する。

#### ⑤「逃げ遅れゼロ」に向けた取組の支援

先進事例の共有や進捗状況の把握等により、市町村の個別避難計画の作成促進につながる取組等を支援する。

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	エネルギーコスト削減促進事業実施事業者数	事業者	-	314	—	643	↗	707	未達成	省エネルギー設備の更新、再生可能エネルギー設備の導入等により、経営改善を図る事業者数を、過去の実績等から設定した。 ※R5年度事業実施分のシートにR4年度実績値ではなくR4年度目標値を誤って入力していたため修正しました（修正前：210、修正後：314）	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進	★災害時要配慮者の「個別避難計画」を作成している市町村の割合	%	2022 (R4)	44.2	2023 (R5)	55.8	2024 (R6)	80.5	2028 (R10)	100
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築										

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	646,575	12,336	1,043,478	1,702,389	9,336	1,178,805	2.0
R4年度	0	10,663	1,370,147	1,380,810	6,663	693,051	2.0
R3年度	0	10,045	0	10,045	10,045	7,870	0.7

事業番号	05 01 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	健康福祉総務事業		部局	健康福祉部	課・室	健康福祉政策課

## 7 主な取組実績と成果

<p><b>①原油・原材料価格の高騰に直面する社会福祉施設や医療機関等への支援</b></p> <p>・県内の医療機関・社会福祉施設等を対象に、省エネ・再エネ設備の導入経費の一部を助成するため、643施設に1,392,608千円※を交付した。</p> <p>※R4→R5繰越分：264施設 633,843千円 R5完了分：251施設 457,675千円 R5→R6繰越分：128施設 301,090千円</p> <p>・県内の医療機関・社会福祉施設等を対象に、光熱費等の価格高騰分の一部を助成する支援金を交付するため、申請受付・審査・支払事務等を委託し、18,518施設に3,146,561千円※の支援金を交付した。</p> <p>※本事業全体の実績。健康福祉政策課では外部委託に係る費用のみ予算計上し執行（81,161千円）</p> <p><b>②社会福祉審議会の開催</b></p> <p>社会福祉審議会を1回開催し、次の事項等について審議等を行った。</p> <p>・長野県社会的養育推進計画（後期計画）の策定について、県から諮問。今後、分科会等で審議・検討。</p> <p>・障がい者プラン2024の策定について、概要、施策体系、主な数値目標等について意見交換。</p> <p>・動物の多頭飼育問題における多機関連携について、現在の取組や今後の方針について意見交換。</p> <p><b>③社会福祉連携推進法人立上げ支援</b></p> <p>県内社会福祉法人に設立意向等調査を実施したが、令和5年度中の設立希望がなかったため補助実績なし（今後の設立可能性回答はあり）</p> <p><b>④次期信州保健医療総合計画等を策定するための検討</b></p> <p>・第3期信州保健医療総合計画策定合同会議を2回開催し、次の事項について協議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 計画の基本的事項、目指すべき姿</li> <li>- 第3期信州保健医療総合計画の素案の全体像、各個別計画の素案の概要</li> </ul> <p>・長野県医療費適正化計画策定懇談会等を開催し、策定のための協議を行った。</p> <p><b>⑤「逃げ遅れゼロ」に向けた取組の支援</b></p> <p>（本取組は事業移管したため、地域福祉課にて下記の取組を実施）</p> <p>市町村における個別避難計画の作成を支援するため以下の事業を行った。</p> <p>・内閣府担当者を引き、計画作成方法、県内外の取組状況及び課題等を共有する市町村個別避難計画担当課長会議を開催。</p> <p>・個別避難計画作成モデル事業（内閣府）を松川村及び県危機管理部と共同で実施。</p> <p>・県内の個別避難計画作成状況調査及び情報提供を実施。</p> <p>参考：作成市町村数 R5.1.1時点（国調査）43市町村 →R6.4.1時点（県調査）62市町村</p>
--

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	エネルギーコスト削減促進事業実施事業者数	R4年度推移	—	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
<p>国の物価高騰対策と連動した臨時的な事業として開始し、募集を開始すると共に補助対象事業者への周知等を行ってきたが、令和4年度と比較して令和5年度は申請数（R4：578件、R5：379件）が低調であり、予算も残額が生じた。令和4年度からの2か年の事業実施を通して支援を必要とする事業者に一定程度支援が行き渡った結果と考えられる。</p>							

## 9 今後の事業の方向性

<p><b>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</b></p> <p>社会福祉を取り巻く環境が、社会情勢の変化に伴い複雑化してきている。</p> <p>・社会福祉審議会については、社会福祉を取り巻く情勢に対応し必要な審議を行う必要がある。具体的には、障がいの有無などが障壁とならず、全ての県民が相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現等について、審議等行っていくことが必要。</p> <p>・社会福祉連携推進法人については、これまでに設立の動きはないが、引続き制度の周知に努めるとともに設立の意向があった場合には必要な支援を実施する。</p> <p>・物価高騰対策については、国の財源を活用しながら一定程度支援を行うことができた。</p>
<p><b>(2) 事業改善の方策</b></p> <p>・社会福祉審議会については、第3期子ども・子育て支援事業支援計画の策定等について必要な審議等を行い、その結果を社会福祉政策に反映させるよう努める。</p> <p>・社会福祉連携推進法人については、全国でも設立事例が少ないため、国の設立事例の紹介動画等を活用しながら効果的な周知に努める。</p> <p>・物価高騰対策については、今後も国の動向を注視しながら必要に応じて対策を検討していく。</p>

事業名	<b>健康福祉総務事業</b>	部局	健康福祉部	課・室	健康福祉政策課
-----	-----------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	<b>社会福祉審議会費</b>		3,907 千円	4,020 千円	3,516 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	社会福祉審議会	直接	社会福祉審議会を開催し、社会福祉に関する事項を審議 1回の開催		
2	専門分科会等の開催	直接	専門分科会等において、所管事項を審議 42回の開催		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	<b>社会福祉連携推進法人立上げ支援事業</b>		- 千円	※実績なし 0 千円	※実績なし 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	社会福祉連携推進法人立上げの支援	補助金	社会福祉連携推進法人の立上げに必要な費用の補助 実績なし		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	<b>エネルギーコスト削減促進事業</b>		- 千円	630,364 千円	1,091,518 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	エネルギーコスト削減促進事業	補助金	原油・原材料価格の高騰に直面する社会福祉施設や医療機関等に対し、省エネ・再エネ設備の導入経費を補助 515事業所・施設へ補助（ほかR5→R6繰越分：128事業所・施設）		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	<b>社会福祉施設等価格高騰対策支援事業</b>		- 千円	58,561 千円	81,161 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	社会福祉施設等価格高騰対策支援事業	委託	原油・原材料価格の高騰に直面する社会福祉施設や医療機関等に対し、光熱費等の価格高騰分の一部を助成する事業を委託 18,518事業所・施設へ支給		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
5	信州保健医療総合計画等策定事業		- 千円	- 千円	2,610 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州保健医療総合計画の策定	直接	信州保健医療総合計画に含まれる各計画の策定主体の代表者から構成される 合同会議の開催 2回の開催		
2	医療費適正化計画の策定	直接	有識者や関係者で構成される協議会等の会議の開催 2回の開催		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
6	「逃げ遅れゼロ」に向けた取組の支援 ※R5から地域福祉課へ移管して実施		3,963 千円	106 千円	- 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	個別避難計画の作成状況の調査	直接	総務省調査に基づき、市町村の作成状況を把握 1回進捗状況を調査		